

2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 コーアツ工業株式会社

上場取引所 東証二部・福証

コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 三郎

問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西 成人 TEL (099) 229-8181

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績 (2018年10月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	8,329	19.6	438	19.5	467	22.8	366	26.6
2018年9月期第3四半期	6,965	2.5	366	1.2	380	1.6	289	△16.2

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 330百万円(19.9%) 2018年9月期第3四半期 275百万円(△29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	483.11	-
2018年9月期第3四半期	381.57	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	13,036	6,768	51.9
2018年9月期	11,381	6,483	57.0

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 6,768百万円 2018年9月期 6,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	-	0 00	-	60 00	60 00
2019年9月期	-	0 00	-	-	-
2019年9月期(予想)	-	-	-	60 00	60 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,525	19.0	342	△15.6	351	△16.1	263	7.6	347.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期3Q	760,000株	2018年9月期	760,000株
② 期末自己株式数	2019年9月期3Q	1,798株	2018年9月期	1,743株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期3Q	758,209株	2018年9月期3Q	758,313株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

2019年9月期第2四半期決算短信より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用・所得環境に改善がみられるものの、個人消費は将来不安から伸び悩みが見受けられます。また米中間の貿易摩擦の長期化や中国・欧州経済の低迷など、依然として先行き不透明な状況であります。

建設業界におきましては、各種災害復興関連事業や既存インフラの補修・補強関連事業等は堅調に推移しているものの、引き続き受注物件の獲得競争や業界の慢性的な人手不足、労務費・資材購入費の高騰等も影響し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「挙社一致、整備した労働環境の上に、未来を見据えた受注と、高品質の製造・施工を築き、併せて、高収益構造を構築する。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、83億29百万円と前年同四半期に比し13億63百万円（19.6%増）増収となりました。売上高の増加に伴い、経常利益は4億67百万円と前年同四半期に比し86百万円（22.8%増）増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は3億66百万円と前年同四半期に比し76百万円（26.6%増）増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

a. 建設事業

当第3四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、70億86百万円（前年同四半期比28.2%増）となりました。工事原価の増加により、営業利益は6億6百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

b. コンクリート製品事業

当第3四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、10億59百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。セグメント間の内部売上高又は振替高の上昇により、営業利益は30百万円（前年同四半期は営業損失10百万円）となりました。

c. 不動産事業

当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、1億9百万円（前年同四半期比25.1%増）となりました。売上高の増加により、営業利益は53百万円（前年同四半期比47.8%増）となりました。

d. 売電事業

当第3四半期連結累計期間における売電事業の売上高は、73百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。売上原価の減少により、営業利益は26百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は130億36百万円で、前連結会計年度末に比し16億54百万円増加しました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等が12億82百万円増加したことによるものであります。

負債は62億68百万円で、前連結会計年度末に比し13億69百万円増加しました。主な要因は支払手形・工事未払金等が12億31百万円増加したことによるものであります。

純資産は67億68百万円で、前連結会計年度末に比し2億84百万円増加しました。主な要因は利益剰余金が3億20百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の業績予想につきましては、2018年11月9日に公表しました「2018年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	587,849	579,408
受取手形・完成工事未収入金等	2,702,479	3,985,325
販売用不動産	89,206	87,816
未成工事支出金	72,427	287,435
商品及び製品	120,412	94,366
仕掛品	5,815	4,789
材料貯蔵品	34,407	44,635
その他	177,048	289,139
流動資産合計	3,789,646	5,372,919
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,270,772	1,278,812
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	675,772	855,652
土地	3,975,056	3,977,625
リース資産(純額)	220,100	204,207
建設仮勘定	18,700	5,713
有形固定資産合計	6,160,401	6,322,011
無形固定資産	25,792	27,366
投資その他の資産		
投資有価証券	1,039,772	990,564
その他	628,845	586,220
貸倒引当金	△262,478	△262,478
投資その他の資産合計	1,406,139	1,314,306
固定資産合計	7,592,333	7,663,684
資産合計	11,381,979	13,036,603

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,645,219	3,876,682
短期借入金	1,000	—
1年内返済予定の長期借入金	181,320	210,408
未払法人税等	48,227	65,184
未成工事受入金	419,796	414,267
完成工事補償引当金	7,600	500
工事損失引当金	8,500	8,400
賞与引当金	150,340	148,072
災害損失引当金	855	—
その他	332,846	427,370
流動負債合計	3,795,705	5,150,884
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	570,480	672,434
その他	332,444	245,202
固定負債合計	1,102,924	1,117,636
負債合計	4,898,630	6,268,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,751,002	4,071,806
自己株式	△5,144	△5,289
株主資本合計	6,343,357	6,664,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,067	65,868
退職給付に係る調整累計額	39,923	38,197
その他の包括利益累計額合計	139,991	104,065
純資産合計	6,483,349	6,768,082
負債純資産合計	11,381,979	13,036,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,965,896	8,329,684
売上原価	5,922,140	7,242,990
売上総利益	1,043,756	1,086,693
販売費及び一般管理費	677,112	648,603
営業利益	366,643	438,089
営業外収益		
受取利息	155	141
受取配当金	7,675	7,859
受取賃貸料	7,487	7,422
受取保険金	6,279	9,164
作業くず売却益	2,375	9,899
その他	6,055	7,446
営業外収益合計	30,029	41,933
営業外費用		
支払利息	9,176	8,020
支払保証料	5,202	3,242
その他	1,883	1,442
営業外費用合計	16,261	12,706
経常利益	380,411	467,317
特別利益		
固定資産売却益	1,195	499
特別利益合計	1,195	499
特別損失		
固定資産売却損	1,320	—
固定資産除却損	0	4,600
子会社株式売却損	1,536	—
特別損失合計	2,856	4,600
税金等調整前四半期純利益	378,750	463,217
法人税、住民税及び事業税	55,663	92,968
法人税等調整額	33,735	3,949
法人税等合計	89,399	96,917
四半期純利益	289,351	366,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	289,351	366,299

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	289,351	366,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,458	△34,199
退職給付に係る調整額	9,682	△1,726
その他の包括利益合計	△13,775	△35,925
四半期包括利益	275,576	330,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	275,576	330,374
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	売電事業	計			
売上高								
外部顧客への 売上高	5,526,234	1,237,482	87,657	78,091	6,929,466	36,430	-	6,965,896
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	110,403	1,243	-	111,647	869	△112,516	-
計	5,526,234	1,347,886	88,901	78,091	7,041,113	37,299	△112,516	6,965,896
セグメント利益 又は損失(△)	632,360	△10,665	36,452	26,343	684,490	1,896	△319,743	366,643

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおりますが、2018年6月1日付で食品事業を営んでおりましたさつま郷本舗株式会社の全株式を譲渡したため、譲渡日であります2018年6月1日以降につきましては、連結の範囲から除外しております。

2. セグメント利益調整額△319,743千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	売電事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,086,879	1,059,188	109,652	73,963	8,329,684	-	8,329,684
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	361,715	1,163	-	362,879	△362,879	-
計	7,086,879	1,420,904	110,816	73,963	8,692,563	△362,879	8,329,684
セグメント利益	606,028	30,595	53,861	26,677	717,163	△279,073	438,089

- (注) 1. セグメント利益調整額△279,073千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。
3. 前連結会計年度において連結子会社であった、さつま郷本舗株式会社の全株式を譲渡しております。これに伴い、事業セグメントの「その他」の区分につきましては記載しておりません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。